

公表： 令和4年3月24日

事業所名： ミルキーウェイキッズ

		チェック項目	よくできている	まだ改善の余地あり	改善の必要がある	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	7	利用人数が多い時は、十分に動き回れるスペースもなく、お子さまたちにも窮屈な思いをさせているかもしれません。人数や環境に合わせ、外活動に移行するなど活動内容を検討し、安全に過ごせるよう配慮させていただいています。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	9	2	基準上、必要な配置は満たしておりますが、お子様の成長・自立に合わせた職員の配置を行います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	7	設備上どうしてもバリアフリーが難しいですが、スロープを配置して段差を解消したり、トイレには簡易的な手すりをつけていたり、角など危ない所は保護をしたり、できるかぎり配慮しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	4	5	個別支援計画書をもとに、PDCAサイクルを実施している。業務を進める過程で改善する事項があれば会議を通し改善している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	7	3	保護者様から頂いたアンケート結果は職員にも回覧し、今後の業務改善に繋げています。また、普段から出来る限り保護者様とのコミュニケーションに心掛けておりますが、伝達不足からご迷惑をおかけすることもあります。今後もアンケートに限らずご家族から頂いたご意見は職員間で周知徹底を行い、より良い形で改善できるよう取り組んでいきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	5	ホームページにて公開しています。アンケート集計結果は、保護者様へ紙面でお知らせいたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6	6	第三者委員会は設置していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	7	2	コロナウィルス感染症の影響から前年度に比べ、研修機会は減ってしまいましたが、オンラインでの研修参加も行っています。また、職員の面談の中で職員が学びたい研修を聞き、研修参加の促しを行っており、個々での研修参加が主になっています。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	7	2	半年に1度、ご家族様との個別支援会議をさせていただき、個別支援計画書を見直し、作成させていただいています。 お子様と保護者様のニーズに合わせ、より良い支援が提供できるように工夫しています。必要に応じ、学校や療育との情報共有もさせていただいています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	4	7	標準化されたアセスメントツールは使用できていませんが、お子様の行動や状況に関しては、必要に応じてその都度スタッフで話し合いの場を設け整理し、対応や対策をたて支援に活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	7	3	活動プログラムはチームで話し合い、立案、準備、実施、見直しを行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	5	0	個別療育と集団療育の両方の観点を組み込んで活動プログラムを考えさせていただいています。 活動プログラムは、毎日どのように過ごすのかをスタッフで話し合い、提供させていただいています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	7	2	平日と休日、長期休みは、利用状況に応じ、活動内容を変えたり、外出やイベントを企画したり、宿題の時間を作りメリハリのある時間を過ごせるようにしています。
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	6	2	お子様の状態に応じて個別、集団活動を実施しています。保育士やリハビリスタッフを中心に、個別の課題や制作、集団での活動を組み合わせ支援しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	4	1	毎日、朝礼昼礼終礼の実施、支援に入るスタッフでミーティングを行い、その日に行う支援内容の確認、役割分担や、情報の周知を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	2	終礼の時間を通して申し送りや伝達事項を伝え、簡単な支援の振り返りを行っています。スタッフの申し送り簿やLINE等も活用し、情報の共有をしっかりとできるように努めています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	7	2	お子様の状況に関しては、記録をしっかりと残すことを徹底しています。必要に応じ、支援の検証や対策、保護者様とのご相談やご報告をさせていただいています。支援の統一をしっかりとしていけるよう取り組んでいきます。
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	4	1	定期的なモニタリング、見直し、ご家族からの要望も踏まえ、半年に1度計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	6	0	ガイドラインの基本活動である創作活動や余暇の提供、自立支援と日常生活の充実のための活動など組み合わせを行っています。放課後は時間が限られていることもあり、学校休業日や長期休暇に主に余暇の提供を行っております。再度ガイドラインの読み合わせを再度行い、理解した上で支援を行います。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	4	2	サービス担当者会議には、可能な範囲で管理者、担当が参加していますが、事前に複数の職員間で会議を行い、情報の整理を行った上で参加しております。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	5	2	送迎時に学校の先生とその日の様子等はお伺いして、お預かりをしています。支援の共有や情報交換は、意識して今後も行っていき、より良い支援を提供することができるよう努めていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	3	1	主治医指示書を1年ごとに更新し、それに基づき、看護師が看護計画書を作成し、医療ケアを実施しています。年度末には実際に行ったケアに対する報告書を主治医にお渡しし、情報共有を図っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5	4	就学前に利用していた児童発達支援事業所等に事前情報を頂いたり、担当者会議、情報共有を図りました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	12	放課後等デイサービス事業所から生活介護事業所へ移行する利用児がおり、今後の移行に伴い、事前にサービス担当者会議を行い、ご家族、相談支援専門員と情報共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	5	療育機関では、担当セラピストの先生と情報共有をしたり、実際に見学に行かせていただき、デイでの支援に活かしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	1	11	コロナ禍にて交流する行事やイベントに参加や企画をすることができませんでした。直接的な関わり以外に、何かしら関わりのある機会を提供することができるよう検討します。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	9	管理者が主に毎回参加しておりますが、研修など内容によっては他スタッフも参加することもあります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	7	0	支援内容に関しては送迎時や連絡帳で日々報告させていただいており、半年に一回個別支援会議の場で、しっかりニーズに合わせ支援ができていないか見直しをさせていただいています。必要に応じ、担当者会議を開いたり学校や他事業所等とも連絡をしています。
保護者への	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	7	必要に応じて保護者様の面談は実施させて頂いて一緒にお子様について考え、助言をさせていただいています。適切な助言ができる様、スタッフ一同、様々な研修に参加し、知識を深め、お子様と保護者様のニーズにお答えすることができるよう努めていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	5	4	契約時に管理者より説明を行っています。契約時の内容等に変更があった場合は、その都度お知らせし、契約書（該当するページ）の差し替えをお願いしております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	0	11	1	ご家族から相談があった際には、利用児の得意不得意を踏まえ、ご家族と一緒に考え、助言を行っています。今後も研修等を通し、職員の支援力の向上を図っていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	5	コロナ禍にて、毎年1回開催していた保護者会や交流の機会となる行事などが開催できておらず、申し訳ありません。保護者同士の情報交換や連携ができる方法を企画検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	6	3	苦情があった場合には迅速に事実確認を行い、保護者様へ管理者より説明、謝罪、その後の対策を行っています。至らない点も多くあると思いますが、再発防止に向け、スタッフ間で情報の共有、今後の対策に関しても周知徹底を行っています。

説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	3	毎月お便りにて活動概要、行事予定のお知らせを行い、自己評価はホームページ上で公表しております。災害時など緊急性があるご連絡などは、公式LINEを活用し、一斉に保護者様へご連絡と周知をいただいています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	4	0	個人情報に関しては、全職員へ同意書を取り、取り扱いには注意を払っています。カルテ庫は終業後に施錠し、管理しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	4	0	対面やお電話、連絡帳やLINE等で情報の伝達を行っております。できている時とできていない時があり、毎回確実に周知できるようにスタッフ同士の情報の伝達を密にし、保護者様とも情報の共有と連携を図り支援に繋げる事ができるよう努めます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	11	コロナ禍の為、行事の開催が行っていませんが、地域の方との交流の場として毎年夏祭りを開催しておりました。コロナ禍ではありますが、何かしら機会をもつことができるよう検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	3	0	安全管理についてのしおりを作成し、緊急時の対応、感染症マニュアルを記載したものを保護者様へ配布と説明をさせていただいています。防犯に関しては、避難訓練と共に訓練しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	5	0	火災を想定した避難・救出訓練を年に2回実施しています。AEDの使い方や緊急時の対応も確認しています。災害時の備蓄も管理しており、AEDも設置しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	4	5	1年に1回、虐待防止研修を行っており、事業所内でもスタッフ全員で勉強会を実施し、日ごろの支援の振り返りをいたしました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	4	4	姿勢の保持や安全管理上やむを得ず身体拘束を行う事に関して保護者様へお伝えしています。また、その内容に関しては、個別支援計画書にて説明を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4	3	医療的ケアはなく、食物アレルギーがあるお子様に関しては、保護者様に記入いただく食事提供同意書において把握し、昼食提供の際に細心の注意を払い、食事やおやつを提供を行っています。スタッフ間でも周知徹底を図っています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	2	1	軽微なことであってもヒヤリハットの記入、その後の対策まで話し合いの場を設け、職員間で周知徹底し再発防止に努めています。ヒヤリハットをファイリングし、いつでも職員が閲覧できる様にしています。	